記者発表資料

秋田県　秋田市

国土交通省　東北地方整備局　秋田河川国道事務所

令和４年４月２１日
秋　　田　　市
秋田河川国道事務所

「秋田地区河川防災ステーション」の登録伝達・確認書署名式を開催
～県都秋田市の雄物川に河川防災ステーションを整備します～

○令和４年３月２５日付けで、秋田市と国土交通省が協働で申請した「秋田地区河川防災ステーション」計画が登録となり、水管理・国土保全局長から登録証が交付されました。
○「秋田地区河川防災ステーション」は、平成２９年７月、平成３０年５月で浸水被害のあった雄物川河口から雄和新波地区までの雄物川の洪水被害を最小限とするため、洪水時等の緊急対応を行う活動拠点として秋田市と国土交通省が行う計画で、県都秋田市で初めての計画です。つきましては、登録伝達・確認書署名式を下記のとおり行いますので、お知らせします。

記

○日　　時：令和４年４月２５日（月）１３時３０分～１４時３０分
○場　　所：秋田市役所　４階　会議兼応接室
○出 席 者：秋田市長、東北地方整備局河川部長、秋田河川国道事務所長
○開催内容：東北地方整備局河川部長から秋田市長へ登録証を手交する伝達式をおこないます。あわせて、秋田市・国土交通省が連携して事業を進めるために確認書の署名取り交わしを行います。

◎取材等にあたって
※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、マスコミ関係者で取材を希望される場合は、４月２２日（金）１６時までに「別添　取材申込書」に記入のうえＦＡＸにてご連絡を頂きますようお願いします。
※また、当日はマスクをご着用頂くとともに、現地での検温へのご協力、現地担当者の指示に従って、譲り合っての撮影をお願いいたします。また、各社必要最小限の人数で取材をお願いいたします。
◎概要は、添付の「秋田地区河川防災ステーションの計画概要（別紙）」をご覧下さい。

＜記者発表先＞　市政記者クラブ

【問い合わせ先】
●秋田市　総務部　防災安全対策課　　電話　０１８－８８８－５４３４
防災安全対策課長　　八木橋（やぎはし）　久美（ひさみ）
●国土交通省　秋田河川国道事務所　　電話　０１８－８２３－４１６７（代表）
副所長（河川）　猿田（さるた）　誠（まこと）　（内線２０４）
調査第一課長　　金子（かねこ）　光義（みつよし）　（内線３５１）

別紙

「秋田地区河川防災ステーションの計画概要」

対象河川 ： 一級河川 雄物川水系雄物川下流 【国管理河川】

市町村名 ： 秋田県秋田市

位置図



1. 概要

雄物川下流域では平成29年7月、平成30年5月洪水にて家屋等の浸水被害が発生しました。秋田地区河川防災ステーションは、雄物川下流域の洪水被害を最小限とするため、災害時の緊急復旧活動を行う上で必要となるコンクリートブロックなどの緊急用資材の備蓄、駐車場、ヘリポート等の整備を行うとともに、緊急車両の基地のほか、秋田市が水防センターを設置するなど、災害時の活動拠点となる施設です。

また、敷地を活用したレクリエーションなど地域交流の場や、花火大会などイベント時の活用、防災訓練、防災教育の場としての活用など、平常時の利活用を促進することで、地域の賑わいづくり、防災への意識向上を図ります。

2. 整備内容

・ 国土交通省 ： 盛土造成、緊急復旧用資材（根固めブロック等）の備蓄、ヘリポート等

・ 秋田市 ： 水防センター

位置図

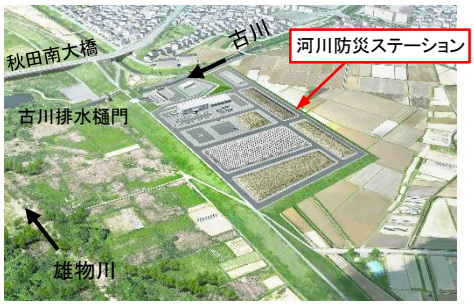




平成29年7月洪水による被災状況
（秋田市雄和川崎地区）



整備イメージ

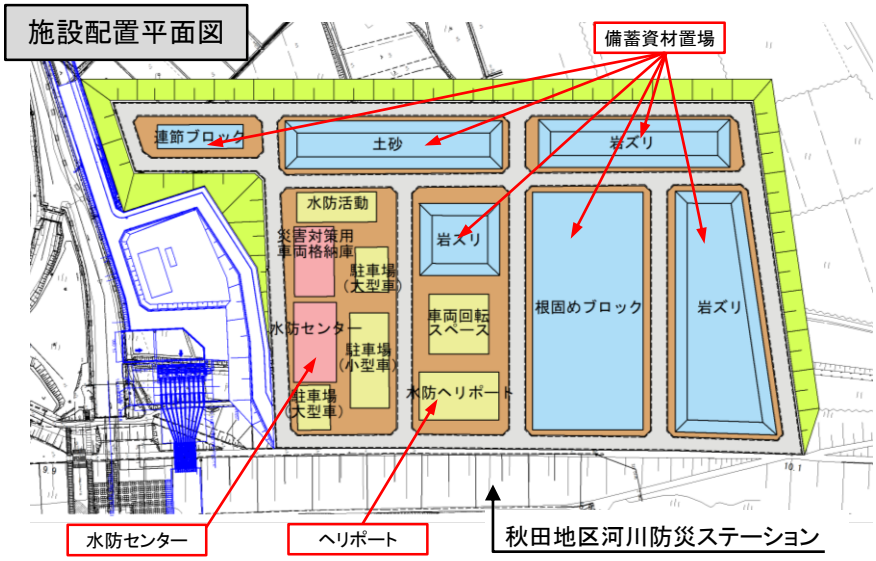


整備イメージ（平常時）



整備イメージ（災害時）

施設配置平面図



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

※送付票は不要です。
ＦＡＸ番号　０１８－８６４－５２０４
調査第一課　行き

「秋田地区河川防災ステーション」の登録伝達・確認書署名式の開催について 取材申込書

標記について、傍聴を希望される方や取材を希望される報道機関は、以下に必要事項を記入の上、ＦＡＸの送付をお願いします。

ＦＡＸ送付期限：４月２２日（金）１６時まで

１．会　社　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

２．ご　氏　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
（代表者のみ）

３．連　絡　先　ＴＥＬ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

４．人　　数　（代表者を含む）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿人

５．テレビカメラの有無　　有　　無　　「有」を選択した場合

＿＿＿＿＿＿台